

斐伊川水系河川整備計画(うち中海湖岸堤)の確認
および個別整備実施箇所を進捗状況

◆ 斐伊川・神戸川における治水対策(3点セット)



「斐伊川放水路竣工式」開催

-中国地方整備局出雲河川事務所-

- 一級水系斐伊川では、昭和47年洪水による甚大な災害を契機に、上流のダム建設、中流の放水路建設及び斐伊川本川改修、下流の大橋川改修及び宍道湖・中海湖岸堤整備による斐伊川治水三点セットを計画・実施
- これまでにH23年に志津見ダム、H24年に尾原ダムが完成
- 今年6月、約30年の歳月をかけて斐伊川放水路が完成し、運用を開始



式典及び関連行事概要

日時:平成25年6月16日(日) 10:00~11:45
 会場:グリーンステップ(島根県出雲市)
 参加人数:約400名(国、県、市、家屋移転者等)
 主催:中国地方整備局

- ・赤澤政務官の挨拶に始まり、来賓の竹下衆議院議員、亀井参議院議員、青木参議院議員、島根県知事、出雲市長、松江市長代理から祝辞を頂き、出雲河川事務所長からの工事報告、整備局長からのお礼で終了
- ・式典終了後は、くす玉開披・記念植樹及び式典出席者を斐伊川放水路の現場案内を実施(バス車中から)また、会場のモニターに、仮締切矢板の引き抜き開始状況及び起伏ゲートの倒伏状況をライブ中継



赤澤政務官挨拶



長岡出雲市長祝辞



くす玉開披



溝口島根県知事祝辞



戸田整備局長お礼



会場全体

＜参考＞斐伊川放水路事業概要

事業期間:昭和56年度～平成24年度
 (大規模事業)
 総事業費:約2,500億円
 河川延長:L=13.1km
 用地買収:約322ha
 家屋移転:437戸



＜参考＞会場のグリーンステップとは

横浜国立大学の宮脇昭名誉教授ご指導の下、放水路開削部の法面や残土処理場等において、2000年から毎年、地元小学生等の参加により植樹を実施



斐伊川放水路の整備効果

速報値

○平成25年9月3日から4日の降雨で斐伊川本川の流量が分流堰地点で約400m³/sを超えたため、斐伊川放水路へ分流し平成25年6月の完成後初の斐伊川放水路運用を行いました。

○斐伊川放水路、尾原ダムの運用により、斐伊川本川下流及び宍道湖水位を低減させました。
また、斐伊川本川下流の灘分地点における「はん濫注意水位」の継続時間が18時間から14時間となり、洪水の継続時間を短縮させました。

<斐伊川放水路の概要>

- ◆斐伊川の洪水の一部を神戸川へ分流し、斐伊川下流への洪水流量を低減させるものです。
- ◆昭和56年に事業着手し、平成25年6月に完成しました。

<今回の出水による斐伊川放水路の運用状況について>

- 斐伊川の流量増加に伴い、9月4日午前5時30分頃に分流堰地点で約400m³/sを超えたため、斐伊川放水路へ分流を開始。
- さらに斐伊川本川の流量が増加し、分流堰地点で約500m³/sを超えたため、9月4日午前6時50分より分流堰の操作を開始。
- 斐伊川本川の流量が分流堰地点で約400m³/sを下回ったため、9月5日午前4時10分に斐伊川放水路への分流を終了。

斐伊川放水路分流堰



斐伊川放水路（開削部）



平成25年9月出水 斐伊川放水路分流状況

平成25年9月の出水による、斐伊川本川上島地点の最大流量約1,250m³/sを、斐伊川放水路へ約550m³/sが分流しました。
※流量については、浮子を用いて観測した結果です。

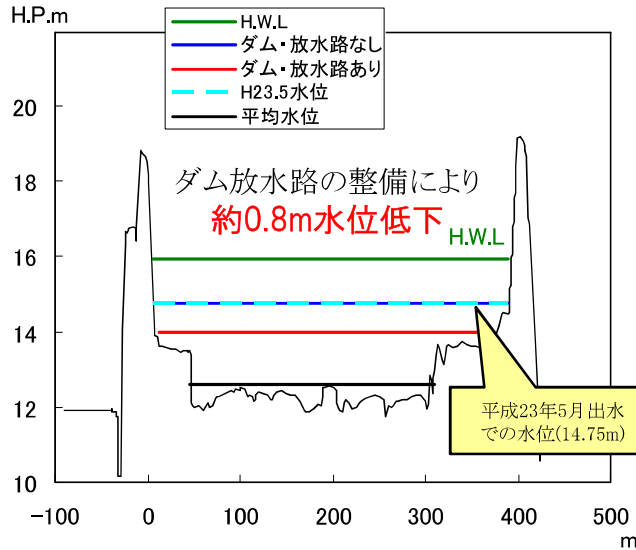


※速報値であり今後変更になる場合があります

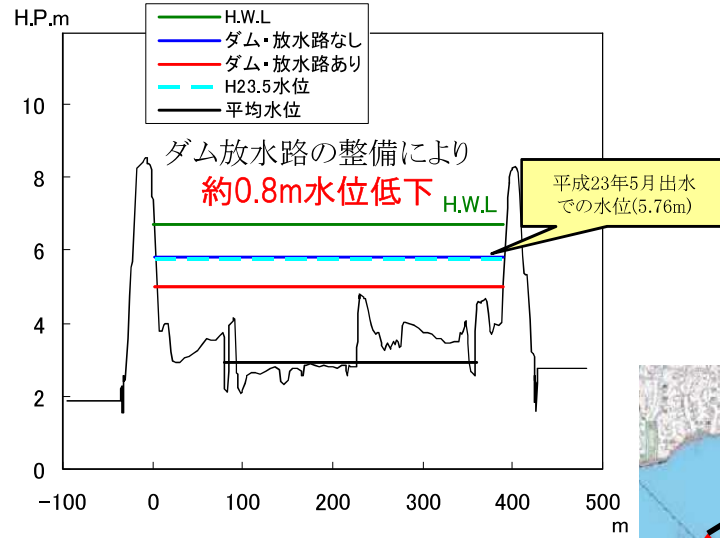
斐伊川放水路の整備効果

速報値

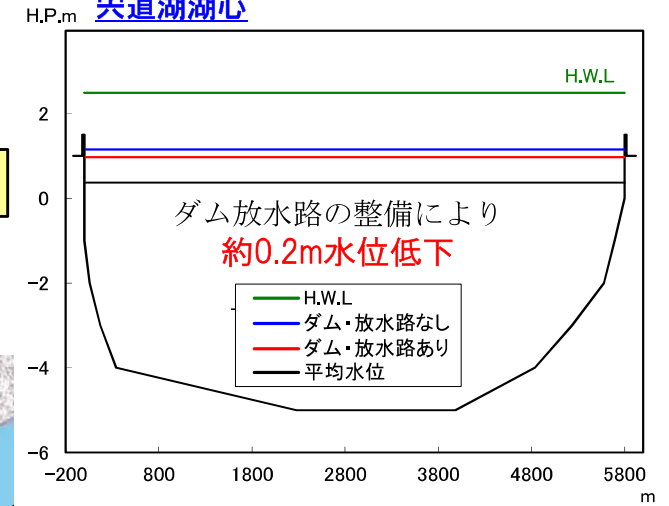
大津地点



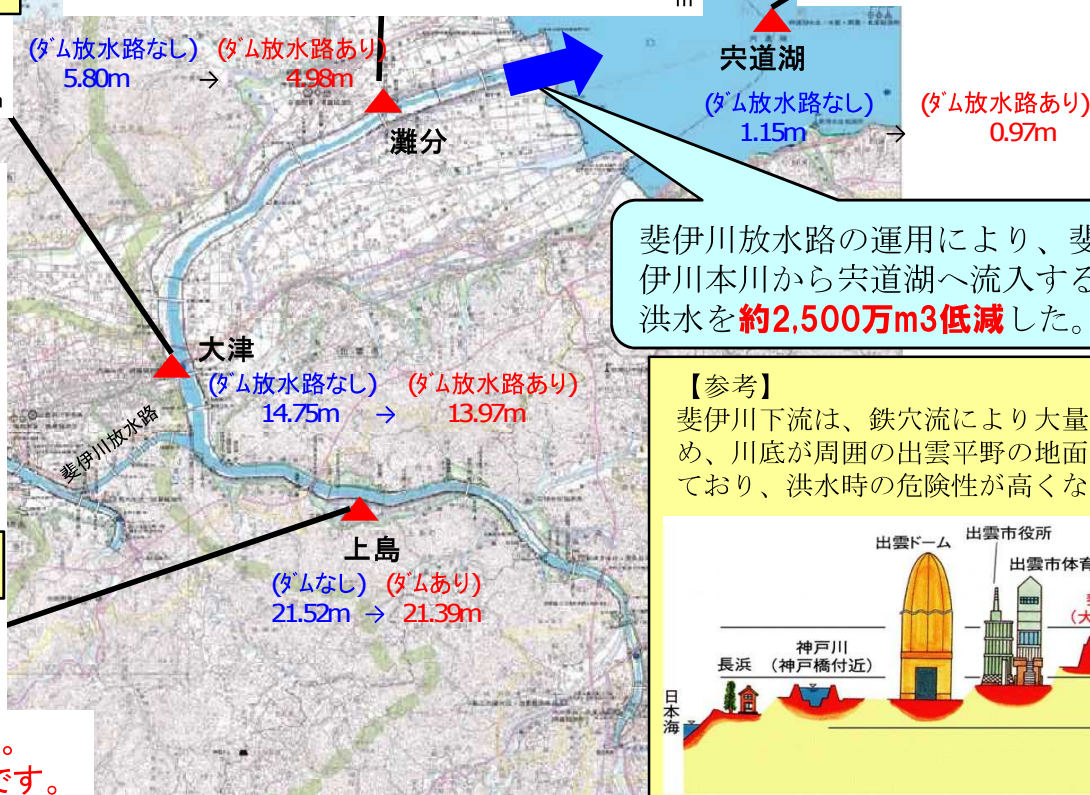
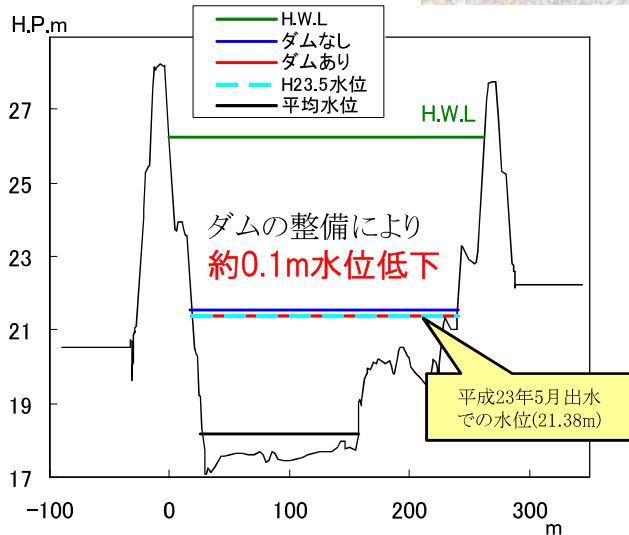
灘分地点



宍道湖湖心



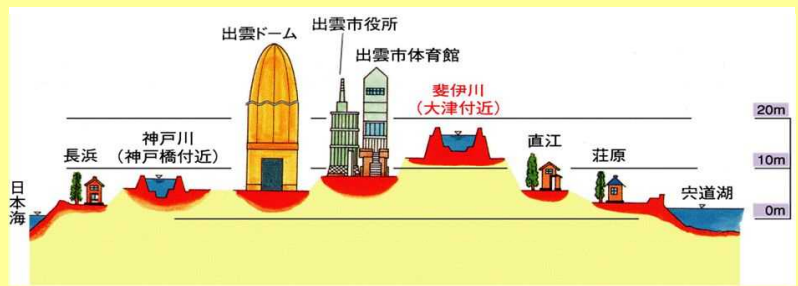
上島地点



斐伊川放水路の運用により、斐伊川本川から宍道湖へ流入する洪水を約2,500万m³低減した。

【参考】

斐伊川下流は、鉄穴流により大量の土砂が河川に流されたため、川底が周囲の出雲平野の地面より高い『天井川』となっており、洪水時の危険性が高くなっています。



※速報値であり今後変更になる場合があります。
※ダムなし、ダム・放水路なしの水位は推定値です。

◆ 斐伊川水系河川整備計画における整備順序の概略工程表

整備箇所	優先順位	主な整備内容	河川整備計画対象期間	
			短期	中期
ダム・放水路	(1)-①	尾原ダム・志津見ダムの建設 斐伊川放水路及び神戸川の河川整備	完成	
斐伊川 本川	(3)	堤防の整備 支川合流点処理	→	
	(4)	堤防強化対策	→	
宍道湖	(3)	湖岸堤防の整備	→	
大橋川	(2)	狭窄部の拡幅（堤防の整備含む）	設計協議・用地買収・補償工事等 → 下流部拡幅工事 → 上流部拡幅工事 →	
		堤防の整備（計画高水位まで） 水門等の整備	→	
		堤防の整備（計画堤防高まで）	→	
中海・境水道	(1)-②	湖岸堤防の整備	短期整備箇所 (I) →	短中期整備箇所 (II①) → 中期整備箇所 (II②) →

※ 堤防の上面が道路として利用される場合には、段階的な堤防整備は実施せず、計画堤防高まで堤防の整備を実施する場合あり
 ※ 放水路への分流の取扱いについては出雲市等と調整

※ 斐伊川水系河川整備計画より抜粋

○ 整備実施後における効果

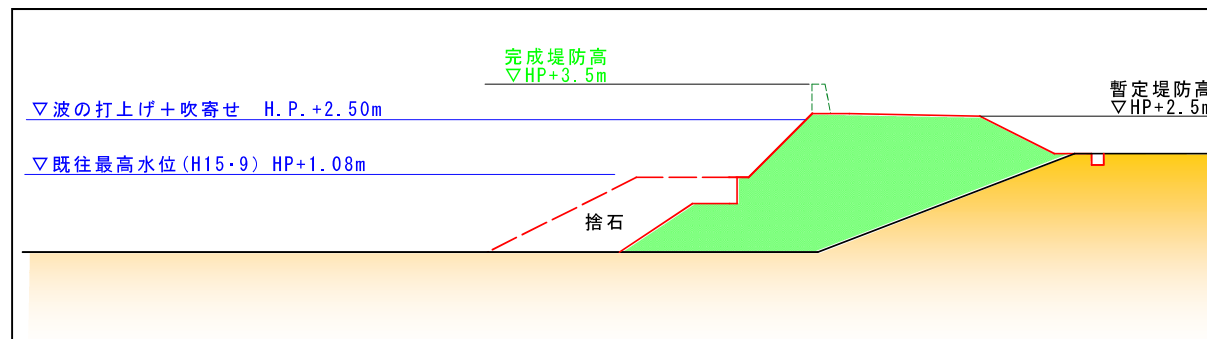
- 斐伊川本川、宍道湖、大橋川
 整備計画で定めた河川・湖岸堤整備の実施後には、戦後最大の被害をもたらしたS47年7月洪水が再び発生した場合でも、家屋の浸水被害の発生を防止
- 中海
 整備計画で定めた中海護岸堤整備の実施後には、既往最高水位（H15.9）に対し、浸水被害の発生を防止

◆河川整備計画の確認について(中海湖岸堤)

○中海湖岸堤整備の優先度の基本的な考え方

優先度	基本的な考え方	延長
短期 I	湖岸堤高がH. P. +1.44m未満(かつ背後地盤高H. P. +1.44m未満)であり、過去に越水による浸水実績がある若しくは背後資産の価値が極めて高い(H. P. +1.44m以下の地盤に100人以上居住)箇所※境水道においては、堤防高が計画高水位又は既往最高水位(波浪を考慮)未満(かつ背後地盤高が計画高水位未満)であり、過去に越水による浸水実績がある若しくは背後資産の価値が極めて高い(計画高水位以下の地盤に100人以上居住)箇所	4.0km (0.0km)
短中期 II①	湖岸堤高がH. P. +2.50m未満(かつ背後地盤高が計画高水位+1.30m未満)であり、背後に家屋等がある箇所 ※境水道においては、堤防高が計画高水位又は既往最高水位(波浪を考慮)未満(かつ背後地盤高が計画高水位未満)であり、背後に家屋等がある箇所	10.4km (0.3km)
中期 II②	湖岸堤高及び背後地盤高がH. P. +2.50m未満の箇所 ※境水道においては、堤防高及び背後地盤高が計画高水位又は既往最高水位(波浪を考慮)未満の箇所	15.4km (0.0km)
全体		29.8km (0.3km)

○中海湖岸堤の堤防整備イメージ(横断図)



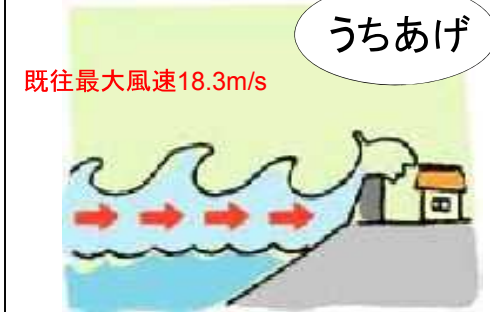
- ※ 詳細な施工延長及び堤防形状については、背後地の土地利用状況、湖岸の植生等の生物環境、景観、被害の状況、地域住民等の意見も踏まえ精査
- ※ 漁港施設・港湾施設については、施設管理者と協議の上、構造等を決定
- ※ 承水路等波の影響を受けない箇所については、計画堤防高をH. P. +2.10mとし、完成堤で整備
- ※ 支川の処理については、支川管理者と別途調整

湖岸堤高H.P+2.50mとは？

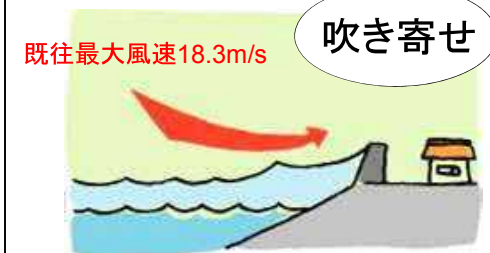
既往最高水位(H15.9)のH.P.+1.08mに対し、中海のはん濫注意水位H.P.+0.9m以上で観測された最大風速18.3m/s(H16.9)により推計される最大の打上げ高



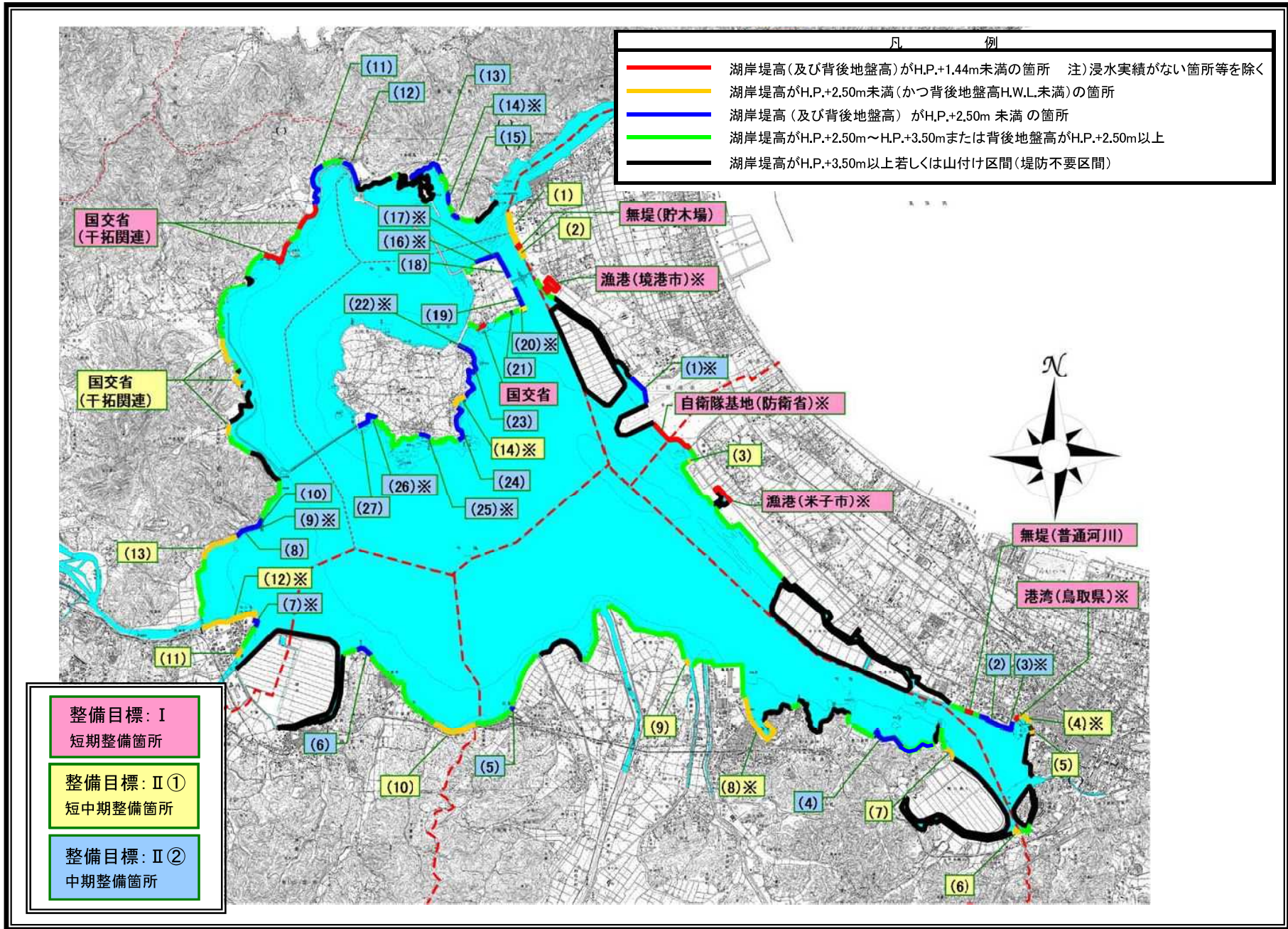
+



+



◆中海湖岸堤整備箇所一覽



◆ 中海湖岸堤整備箇所一覧

区分	番号等	県名	箇所名	延長	優先順位	
中海 右岸	(1)	鳥取県	境港市西工業団地(貯木場北)	1,200m	II①	
	無堤 (貯木場)		境港市西工業団地(貯木場)	20m	I	
	(2)		境港市西工業団地(貯木場南)	400m	II①	
	漁港 (境港市)*		渡漁港	700m	I	
	(1)*		境港市佐斐神町(空港北)	800m	II②	
	自衛隊基地 (防衛省)*			境港市佐斐神町(空港南)	500m	I
				米子市葭津(空港南)	500m	I
	(3)		米子市葭津	100m	II①	
	漁港 (米子市)*		米子市葭津(崎津漁港)	400m	I	
	無堤 (普通河川)		米子市旗ヶ崎	30m	I	
	(2)		米子市旗ヶ崎	500m	II②	
	(3)*		米子市灘町(米子港 野積場)	800m	II②	
	港湾 (鳥取県)*		米子市灘町(米子港 食品団地)	100m	I	
	(4)*		米子市灘町(米子港 防波堤)	600m	II①	
	(5)		米子市内町(ポンプ場前)	40m	II①	
中海 左岸	(6)	島根県	安来市中海町	200m	II①	
	(7)		安来市島田町(米子湾側)	400m	II①	
	(4)		安来市島田町(中海側)	2,000m	II②	
	(8)*		安来港	1,700m	II①	
	(9)		安来市東赤江町	200m	II①	
	(5)		安来市荒島町	100m	II②	
	(10)		東出雲町下意東(東側)	700m	II①	
	(6)		東出雲町下意東(西側)	500m	II②	
	(11)		松江市富士見町(意宇川上流)	100m	II①	
	(7)*		松江市富士見町(意宇川下流)	100m	II②	
	(12)*		松江港	1,200m	II①	
	(13)		松江市大井町	1,100m	II①	
	(8)		松江市大海崎町(上流)	300m	II②	
	(9)*		松江市大海崎町(舟溜り)	200m	II②	
	(10)		松江市大海崎町(下流)	300m	II②	
国交省 (千拓関連)	松江市上宇部尾町、新庄町	1,900m	II①			
国交省 (千拓関連)	松江市野原町、長海町	1,500m	I			
(11)	松江市手角町	1,000m	II②			
(12)	松江市美保関町下宇部尾(万原地区)	700m	II②			
(13)	松江市美保関町下宇部尾(湾奥)	1,000m	II②			
(14)*	松江市美保関町下宇部尾(上流)	200m	II②			
(15)	松江市美保関町下宇部尾(下流)	200m	II②			

区分	番号等	県名	箇所名	延長	優先順位
江島	(16)*	島根県	松江市八束町江島(工業団地)	700m	II②
	(17)*		松江市八束町江島(工業団地)	500m	II②
	(18)		松江市八束町江島(江島大橋北)	300m	II②
	(19)		松江市八束町江島(三田川樋門付近)	600m	II②
	(20)*		松江市八束町江島 (浄化センター東 舟溜り)	100m	II②
	(21)		松江市八束町江島 (サンコーボラス付近)	20m	II②
	国交省		松江市八束町江島 (老人集会所付近西側)	200m	I
	(22)*		馬渡漁港	400m	II①
	(23)		松江市八束町遅江(下流)	1,600m	II②
	(14)*		遅江港	600m	II①
大根島	(24)	松江市八束町遅江(上流)	1,100m	II②	
	(25)*	松江市八束町波入	700m	II②	
	(26)*	松江市八束町入江(舟溜り)	400m	II②	
	(27)	松江市八束町入江(西側)	300m	II②	
	境水道	(15)*	松江市美保関町福浦	300m	II①

※治水上必要な施設の整備にあたり、施設管理者と調整が必要な箇所

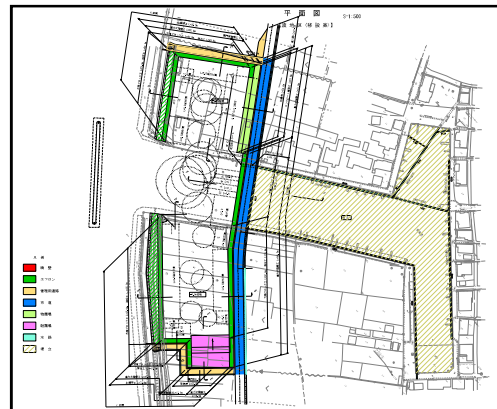
湖岸堤整備実施箇所の進捗状況

<整備目標 I (短期整備箇所)> : 渡漁港箇所の現況



現在の取り組み状況

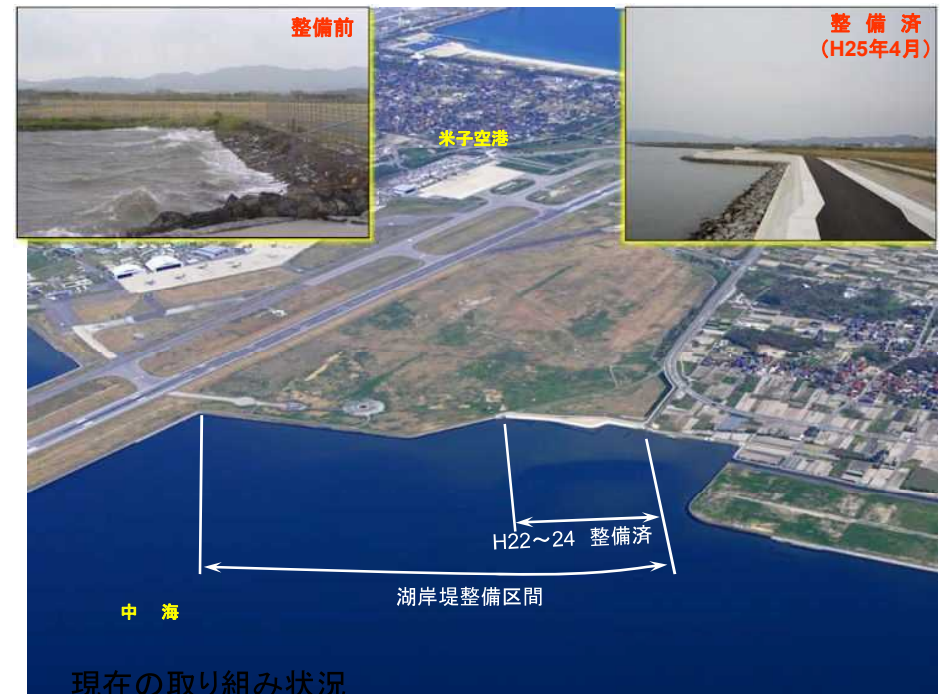
- ・H22年度 護岸等詳細設計
用地測量
- ・H23年度 用地買収
工事発注
- ・H24年度 北工区の護岸45m
完了
- ・H25年度 南工区も含め工事の
進捗を図る。
(H26年度末までに完成予定)



漁港を前出しする整備計画

湖岸堤整備実施箇所の進捗状況

<整備目標 I (短期整備箇所)> : 空港南箇所の現況



現在の取り組み状況

- 全体計画L=1,000mのうち、南側約300m区間の整備を完了
- ・H22年度 護岸等詳細設計、一部工事発注
堤防敷地が防衛省用地のため、用地所管換えの同意を得て登記手続きを実施(平成22年10月)
- ・H23年度 工事の進捗を図る
- ・H24年度 南側約300m区間の整備を完了
北側約700m区間整備に関する測量・予備設計を実施
(防衛省用地の所管換えに関する手続きを開始)
- ・H25年度 残区間700mの工事の進捗を図る

湖岸堤整備実施箇所の進捗状況

<整備目標 I (短期整備箇所)> : 貯木場(西工業団地)箇所の現況



現在の取り組み状況

- ・H23年度まで
過去の経緯等を含め、背後地の貯木場所有者と協議
貯木場内に流入する雨水排水路の排水計画検討(境港市)
- ・H24年度 国・県・市、及び貯木場所有者と協議を進め、開口部を
堤防形式で締切する方法(背後水域は埋立)で合意
- ・H25年度 貯木場水域に流入していた境港市雨水排水路は埋立及び
開口部締切に支障ないことを確認
年度内に開口部締切に着手する方向で、貯木場所有者及
び関係機関との協議を進め、年度内工事着手予定

湖岸堤整備実施箇所の進捗状況

<整備目標 I (短期整備箇所)> : 旗ヶ崎箇所の現況



現在の取り組み状況

- ・H22年度 施設の詳細設計を実施するための地質調査等を実施
- ・H23年度 逆流防止施設の概略設計を実施
- ・H24年度 米子市との協議を進め、逆流防止施設の予備設計を実施
- ・H25年度 引き続き米子市との協議を進め、年度内工事着手予定

湖岸堤整備実施箇所の進捗状況

<整備目標 I (短期整備箇所)> : 米子港箇所の現況



現在の取り組み状況

- H24年度まで
国・県(空港港湾課)と堤防設置位置等について協議
- H25年度 県(空港港湾課)が示した位置(旧護岸とエプロンとの境界を中海に向かって延伸)にて護岸の設置位置を確定
年内工事着手、年度内完成予定

湖岸堤整備実施箇所の進捗状況

<整備目標 I (短期整備箇所)> : 野原箇所の現況



現在の取り組み状況

- H22年度 護岸詳細設計 (約350m)
- H22年度 島根県との合併施工のため、協定締結に向けた調整
- H23年度 用地買収、及び工事発注
合併施工に関する協定締結
- H24年度 工事の進捗を図る
- H25年度 工事進捗を図り完成予定

湖岸堤整備実施箇所を進捗状況

<整備目標 I (短期整備箇所)> : 長海箇所の現況



現在の取り組み状況

- H23年度 整備に向けた現地測量を実施
- H24年度 概略設計を実施
- H25年度 関係機関との調整を図り、詳細設計を実施予定

湖岸堤整備実施箇所を進捗状況

<整備目標 I (短期整備箇所)> : 江島箇所の現況



現在の取り組み状況

- H23年度 整備に向けた現地測量を実施
- H24年度 概略設計を実施
- H25年度 関係機関との調整を図り、詳細設計を実施予定